

み～んなつながってんねんでえ！ まちの暮らしも生き物も



～国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）地域フォーラムin大阪～

本フォーラムでは、生物多様性に配慮した消費や産業活動、自然とふれあうライフスタイル、自然あふれる都市空間・地域づくりに向け、大都市大阪において行われている多様な主体の取組を報告し、連携・協働をテーマとしたパネルディスカッションを行います。さらに取組を促進するために何が 필요한のか、まちに暮らす私たちができる行動とは何か、一緒に考え行動を起こしていく機会にしたいと思います。



日時：平成30年2月25日（日）13:00～16:30（開場12:00）

場所：大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール
（大阪市東住吉区长居公園1-23）

定員：100名程度（事前申し込みあり・当日参加可能）

2/25
（日）
参加無料

プログラム

12:00～

パネル展示 府内の生物多様性の保全に関わる団体などのパネル展示をします

13:00～

開会

UNDB-Jの取組紹介 環境省 自然環境局自然環境計画課 生物多様性主流化室

講演 「連携・協働から広がる自然を活かしたまちづくり」

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 副主任研究員 西田貴明氏

大阪における生物多様性の取組について（事例発表）

- ・天王寺動物園 動物園担当係長 市川晴子氏（動物園で学ぼう生物多様性）
- ・公益社団法人大阪自然環境保全協会 事務局長 岡秀郎氏（身近な自然とともに40年、そしてこれからの歩み）
- ・南海電気鉄道株式会社 CSR推進室環境推進部長 鎌田昭氏（環境活動を通じた沿線エリア活性化への貢献）
- ・大阪市環境局 環境施策部 環境施策課長 岡本充史氏（大阪市生物多様性戦略について）
- ・大阪府環境農林水産部 みどり推進室みどり企画課 自然環境総括主査 高峰光一氏
（大阪府における生物多様性保全に向けた取り組みについて～多様な主体との連携協働を通じて～）

パネルディスカッション 「都市でつながりひろげる生物多様性（仮）」

コーディネーター 大阪市立自然史博物館 学芸課長代理 佐久間大輔氏

パネリスト 西田貴明氏、事例発表者5団体、近畿地方環境事務所

問合せ
申込先

下記ウェブサイトより、平成30年2月22日までにお申し込みください。

<http://undb.jp/event/4300/>

国連生物多様性の10年日本委員会事務局（島田・伊藤）

電話：03-5468-8405 E-mail：info@undb.jp

主催：国連生物多様性の10年日本委員会、環境省、大阪府、大阪市